

# webサイトリニューアル事業業務委託仕様書

## 1 業務名

webサイトリニューアル事業業務

## 2 業務の目的

本業務は、秋田県インバウンド公式webサイト「STAY AKITA」の技術的・構造的課題を抜本的に解消し、台湾、香港、中国、韓国、タイ、フランスを中心とするターゲット市場に対して、秋田県の観光資源を効果的に訴求することを目的とする。

単なる多言語化にとどまらず、市場ごとの検索行動（SEO/AIO）や閲覧環境に最適化された基盤を構築し、Web広告運用と連携させることで、閲覧者を将来的に実来訪（宿泊予約・体験予約）へスムーズに誘導する「稼ぐ観光サイト」への転換を図る。

## 3 委託期間及び新webサイトの公開日

業務委託期間：委託契約締結日から令和9年3月31日

webサイト公開日：令和9年1月上旬頃

## 4 リニューアル対象言語

|       |   |
|-------|---|
| 英語    | <a href="https://stayakita.com/en/">https://stayakita.com/en/</a>                         |
| 簡体字   | <a href="https://stayakita.com/zh-cn/">https://stayakita.com/zh-cn/</a>                   |
| 繁体字   | <a href="https://stayakita.com/zh-tw/">https://stayakita.com/zh-tw/</a>                   |
| 韓国語   | <a href="https://stayakita.com/ko/">https://stayakita.com/ko/</a>                         |
| タイ語   | <a href="https://stayakita.com/th/">https://stayakita.com/th/</a>                         |
| フランス語 | <a href="https://stayakita.com/fr-deep-beauty/">https://stayakita.com/fr-deep-beauty/</a> |

## 5 委託業務の内容

リニューアル後のwebサイトのコンセプトは「Untouched Japan, Real Warmth.(世界がまだ知らない日本。そこにある、生身の温もり。)」と考えている。このコンセプトは、県が別途貸し出す「秋田県の設定ペルソナ」に基づいて設定したものであり、受託決定後、県と協議の上ブラッシュアップをはかるものとする。なお、リニューアル後のwebサイトのコンセプトやデザインは、当該資料を熟読し、理解した上で設計するものとする。

### (1) webサイトのリニューアル・設計・デザイン制作

#### ①webサイトの再構築

- ・ユーザー行動に基づいたUI/UX設計: ターゲット市場の旅行検討フェーズ（認知・興味・比較・予約）に基づき、旅行者が迷わず情報に辿り着き、最終的に実来訪（宿泊・体験予約）へ至る導線を設計すること。なお、導線については、県の現状を理解し現状にあった設計とすること。
- ・評価が高いものの知名度が低い観光資源について、トップページや特集ページにおいて優先的に露出する構造とすること。
- ・内部リンクの強化: 回遊性を高めるため、記事コンテンツから関連するスポット情報やモデルコースへ、文脈に沿った自然な内部リンク（関連情報への導線）を徹底して設定すること。
- ・Call to Actionの具体化: 現状の「See Information」のような抽象的でユーザーのアク

ションを促さないボタン表記を廃止し、「View More」「Plan Your Visit」など、遷移先の情報が直感的にわかる具体的なアクションを促す表記に改善すること。

- ・関連性の高いレコメンド表示: ページ下部の「Recommended」や「Related」ブロックにおいて、無関係なページが表示される現状の仕様を改め、タグやカテゴリ付けを厳格に行い、閲覧中のページと関連性の高いコンテンツが正しく抽出・表示されるロジックを設計すること。
- ・外部サービス連携を提案する場合、宿泊予約はOTA（Agoda, Booking.com, Trip.com等）、地図はGoogle Maps等を活用し、ユーザーの慣れ親しんだツールへ誘導すること。

## ②機能

以下の機能は必須条件とする。さらに県にとって有益だと考える機能がある場合は提案可能とする。最終的に提案内容を採用するか判断は受託決定後、県と協議の上、決定する。なお、新機能を搭載する場合は本事業の予算の範囲内とすること。

- ・写真、デジタルパンフレットダウンロード機能
  - ユーザーや旅行会社、メディア等が自由の写真、デジタルパンフレットをダウンロードする機能をつくること。
  - 写真ダウンロードに登録する写真の枚数については、本事業で撮影した静止画像および県から提供する二次利用可能な画像200枚程度を想定している。
  - 写真ダウンロードにあたっては、利用目的の確認や著作権・禁止事項等への同意を求めるインターフェース（チェックボックス等）を設け、適切な権利管理が行える設計とすること。
- ・県公式SNSとの連携
  - トップページに、県公式SNSにて発信された情報を自動で即時掲載する等の機能を構築すること。
  - 連携が必要な県公式SNSは次のURLに掲げる外国語版のものとするが、今後増減の可能性があるため、最終的には受託者と県が協議の上、決定するものとする。  
URL：<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/45296>
  - Facebook、X、Instagram等の主要SNSでのシェア時に、適切な画像と説明文が表示されるよう、OGP（Open Graph Protocol）を適切に設定すること。なお、OGPの設定については、最低限必要と思われるページのみを対象とすること。

## ③現行サイトからの情報移行と再編集

- ・フランス語を除く現在の「STAY AKITA」に掲載されているコンテンツ（記事、スポット情報、イベント情報等）について、アクセスデータ等を基に精査を行い、新サイトへ移行すること。

参考)移行検討対象となるコンテンツ数(STAY AKITA開設日ベース)。

/travel-to-Akita：1件

/akita-stories：5件

/discover/：25件

/plan-your-trip：26件

/things-to-do：452件

- ・基本的には全てのコンテンツを移行するが、不要なコンテンツ等は秋田県と協議の上、削除すること。

- ・リニューアル後のカテゴリについては、ユーザーの利便性や情報発信の効率化を考えて再構築しても構わない。
- ・カテゴリを再構成する場合、移行対象となるコンテンツは、新サイト向けに構成やカテゴリを整理し直したうえで、すべて再登録すること。

#### ④新規記事の作成・公開

- ・ターゲット市場の興味関心を惹きつける新規コンテンツ（特集記事やモデルコース等）を制作すること。
- ・新規制作にあたっては、現地取材による撮影も可能とするが、本事業の予算の範囲内とすること。
- ・新規制作のコンテンツについては、以下の方向性と記事の本数で検討することとする。  
<英語、簡体字、繁体字、韓国語、タイ語、フランス語>  
特集記事：10本(1記事1,000英単語)以上  
観光スポット：10本(1記事150英単語)以上  
旅の計画に関するページ：3本(1記事500英単語)以上
- ・観光スポットについては、新規制作以外にも現行サイトから10本(1記事150英単語)以上選定し全言語リライトすること。

#### ⑤その他

##### <現行サイトの再編集、新規記事の作成に関する事項>

- ・新規作成記事については、英語から執筆し多言語に翻訳すること。また、英語原稿には県職員が理解できるよう日本語の仮訳を用意すること。
- ・多言語翻訳を行う際は日本語原稿の直訳をしないこと。各言語のネイティブレベルのライターを起用し、各市場の文化背景や旅行トレンドを踏まえた自然な翻訳を行うこと。
- ・季節感や体験の具体性が伝わる高解像度画像を使用し、テキストが書き込まれたチラシのような画像の多用は避けること。
- ・県が保有する写真および動画素材等を活用することができる。ただし、提供素材の網羅性やクオリティ、最新性について県が完全に保証するものではない。
- ・受託者は、写真および動画素材について、本サイトの目的達成のために不足がある場合や、新たに撮影・購入が必要と判断される場合は、受託者の責任と費用負担（本事業の予算の範囲内）において、新たに撮影またはストックフォトの購入を行うこと。
- ・新たに撮影・購入した素材については、本サイトでの利用のほか、県がプロモーション目的で二次利用（パンフレットやSNS等）することを妨げない権利設定を検討すること。

## (2) システム要件

### ①ドメイン

現行ドメイン ([stayakita.com](http://stayakita.com)) を継続使用し、サイトリニューアルに伴いURLが変更となるページについては検索エンジンの評価を維持し、外部サイトからのリンク切れを防止するため、適切にリダイレクト設定を行うこと。なお、対象となるページの選定および新旧URLの対応表については、受託者が案を作成し、事前に県の承認を得るものとする。

### ②OS・ブラウザ

- ・Chrome、Safari、Edge等の主要ブラウザの最新版、およびiOS、Androidの標準ブラウザにおいて、デザイン・機能が正しく動作すること。

- ・スマートフォンでの閲覧を最優先とすること。

### ③サーバ

- ・海外（特にフランス・東南アジア等）からのアクセス高速化のため、グローバルなCDN（Content Delivery Network）（世界各地に分散配置されたサーバーを経由してコンテンツを配信する仕組み。海外からの閲覧速度を大幅に向上させ、アクセス集中によるサーバーダウンを防ぐ）を活用したインフラを構築すること。

### ④コンテンツマネジメントシステム（CMS）の導入

- ・特定のベンダーに依存しないオープンソース（WordPress等）またはそれと同等の汎用性を有し、将来的な機能拡張が容易なCMSを選定すること。
- ・管理者、編集者、投稿者等の役割に応じたID発行・権限設定が可能であること。また、一定回数のログイン失敗によるロック機能を有するなどの設定が可能であること。
- ・CMSの更新履歴をCMS上で確認できること。

### ⑤個人情報保護及びCookieの扱い

- ・フランスを含むEEA（欧州経済領域）からのアクセスを想定し、GDPRおよびePrivacy指令に準拠したサイト設計とすること。特に、Cookie（クッキー）利用における「同意管理」と「プライバシーポリシーの策定」については、現地の法的要件を満たす実装を行うこと。
- ・ユーザーが明示的に同意するまでは、アクセス解析（GA4等）や広告用トラッキング等の非必須Cookie（タグ）が発火しない仕組みを実装すること。
- ・「すべて同意」「すべて拒否」「詳細設定」の選択肢を同等の目立ちやすさで提示し、一度同意した後でも、サイト上の任意のページから容易に同意設定を変更・撤回できるUIを設けること。
- ・法的要件に基づき、ユーザーの同意履歴（タイムスタンプ等）をシステム上に適切に保持・管理できるツール（CMP等）を導入すること。

### ⑥情報セキュリティ

- ・常時HTTPS化（常時SSL化）：Webサイトの全ページについて、TLS 1.2以上を用いた暗号化通信を行うこと。また、信頼できる認証局が発行するTLSサーバ証明書を導入・維持すること。
- ・認証規格への適合：情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格（ISO/IEC 27001/ISMS）の認証、またはそれに準ずる第三者機関による認証基準（Pマーク等）を満たす体制で構築・運用を行うこと。
- ・脆弱性対策（IPA準拠）：情報処理推進機構（IPA）発行の「安全なウェブサイトの作り方」の最新版に基づき、SQLインジェクションやクロスサイトスクリプティング等の脆弱性対策を講じること。
- ・保守管理：OS、ミドルウェア、CMS等のソフトウェアに対し、セキュリティパッチを速やかに適用できる体制を整えること。
- ・攻撃防御と検知：不正アクセス、情報の漏えい・改ざん、DoS攻撃等を防止するため、WAF（Web Application Firewall）や侵入検知システム等の必要な対策を講じること。また、マルウェア対策ソフトは常に最新の状態を維持すること。

⑦保守サービス提供に関すること

- ・毎日1回以上の自動バックアップを行い、万一の障害発生時に迅速に復旧（RTO：24時間以内目安）できる体制を構築すること。

⑧令和9年度の保守サービス、運用・維持・管理費に関すること。

i)保守サービスに関すること

- ・令和9年度のwebサイト保守費用(1年間)の見積もりを提出すること。なお、保守・管理の範囲としては次のとおりである。

<保守・管理の範囲の例示>

a.ドメインの維持管理

b.SSLサーバ証明書の維持管理

c.リンク切れのチェック、リンク先の修正、削除、追加

d.CMSの本体、プラグイン、ミドルウェアの定期的なバージョンアップと検証対応

e.バージョンアップ対応時のマニュアル改定

f.秋田県の求めに応じたwebサーバへのアクセスログや稼働状況を調査と不正なアクセスの形跡やシステムに内在する問題点の確認

g.不正アクセスやシステムに内在する問題が発見された場合の対応

h.障害発生時における速やかなシステム及び各種サービスの復旧対応とデータの復旧作業

i.個人情報保護法、GDPR等世界的に対応が必要な個人情報保護の強化に関する動きへの準拠。またそれらが改正された場合の必要に応じた改正。

ii)運用・維持・管理費に関すること

- ・令和9年度のリニューアル後のwebサイト運用・維持・管理費(1年間)の見積もりを提出すること。なお、運用・維持・管理費の範囲としては次のとおりである。

a.サイトのアクセス解析の提出(毎月)

b.アクセス解析を踏まえた現状分析(年2回)

c. ツール等を用いた定期的なリンク切れチェックの実施、および発見時の報告・修正対応（毎月）

d.テキスト・写真の修正、削除、追加等の軽微な更新作業(月1回・2ページ程度)

e.サイト更新や操作方法に関する質問への回答・指導

f.新規記事の作成（年15本以上）※カテゴリについては別途協議の上決定する

※なお、令和9年度予算での対応となるため、詳細については、受託決定後に秋田県と協議するものとする。

(3) インターネット広告の運用

リニューアルサイト公開後、以下のインターネット広告を運用すること。

- ・対象市場:台湾、香港
  - 宿泊客数で最上位を占める台湾とFIT率が非常に高い香港をインターネット広告の対象市場とし、ユーザーの反応を見る。
- ・媒体:Google広告、各種SNS広告など効果的なものを提案すること。
- ・運用予算:300万円(税抜き)(広告媒体費のみ)
- ・運用期間:令和9年1月から3月まで

- 業務内容:
  - リニューアルサイトへの誘客を目的としたキーワード選定、広告文作成、入札管理
  - ターゲット市場の旅行ニーズやトレンドに合わせた出稿計画の立案
  - 月次レポートの提出および改善提案
- KPI:以下の数値を目指すものとする。なお、数値目標は2市場での合計値とする。
  - クリック数:12,000以上
  - エンゲージメントに係る指標
    - エンゲージメント平均時間                      80秒

#### (4) アクセス解析設定および効果測定レポート作成

- 現在利用中の Google Analytics 4 (GA4) および Googl Search Console のアカウント・プロパティを継続して使用すること。
- リニューアルに伴う計測の断絶を防ぎ、過去データとの比較が可能な状態で引き継ぐこと。
- 新しいサイト構造に基づき、Google タグマネージャー (GTM) 等を用いて計測タグを再配置すること。また、単なるページビュー計測にとどまらず、以下の項目を参考に、リニューアルしたページにおいて、「イベント」として適切に設定・計測すること。
  - スポット詳細ページの地図を開くボタンのクリック
  - SNSシェアボタンのクリック
  - 記事におけるスクロールしたタイミング
  - デジタルパンフレットのダウンロードリンクのクリック

#### (5) 技術基盤の最適化

本サイトが、検索エンジンおよび生成AI (AIO) から正しく評価され、かつユーザーにとって快適な閲覧環境となるよう、以下の観点に基づいた具体的な技術手法および実装方針を提案すること。なお、記載の規格等は推奨例であり、これに代わるより効果的な手法がある場合は、その根拠とともに提案することを妨げない。

- 生成AIや検索エンジンがコンテンツ内容 (観光地、イベント、記事等) を正確に学習・理解できるよう、[Schema.org](https://schema.org/)などの世界標準規格に基づいた構造化データの実装計画を示すこと。
- デザインの再現性だけでなく、検索エンジンのクローラーが文書構造を正しく理解できるよう、セマンティックなHTML記述に関する実装ルールや品質管理の方針を示すこと。
- Core Web Vitals等の指標を重視し、モバイル環境においてもストレスのない表示速度を実現するための具体的な技術的アプローチを提案すること。
- 画像の軽量化においては、従来のJPEGやPNG形式に加え、画質を維持したままデータ容量を大幅に削減できる次世代フォーマットを全面的に活用すること。
- 閲覧デバイスや通信環境に応じて、最適な画像サイズ・形式を自動配信する仕組み (レスポンシブイメージ等) を実装すること。
- Googleが提供する「PageSpeed Insights」等の測定ツールを用い、モバイル環境においてストレスのない表示速度を確保すること。
- 言語間の評価分散を防ぎ、各言語のターゲット地域に対して適切にインデックスされるためのURL構造 (ディレクトリ構造、パラメータの扱い等) および多言語タグ ( hreflang等) の実装方針を提案すること。

## (6) 検収条件および公開前テスト

サイト公開および成果物の納品にあたり、受託者は以下のテストを実施し、県に結果を報告すること。すべての要件を満たしていることを県が確認した上で、検収完了とする。

- ・ 事前に承認を得た新旧URL対応表に基づき、主要な旧ページから新ページへのリダイレクトが正しくループ等なく動作していること。
- ・ サイト内のすべての内部・外部リンクにリンク切れ（404エラー等）が存在しないこと。また、指定したOS・主要ブラウザにおいて、表示崩れや機能不全がないこと。
- ・ Google タグマネージャー（GTM）等を用いたGA4等の計測タグが正しく設置されており、かつ、Cookie同意管理ツールにおいて「同意」が行われるまではタグが発火しない制御が正常に稼働していること。
- ・ モバイル環境においてストレスない表示速度が確保されていること。

## (7) その他

- ・ その他、秋田県の認知度向上や誘客促進に資するもので、受託者が提案する業務を実施することが出来る。ただし、経費は本契約額の範囲内で行うものとする。

## 6 成果物

以下に記載する提出物を電子データにより納品すること。

- ①実績報告書
- ②公開開始日におけるコンテンツデータの記録
- ③サイトマップ、ディレクトリマップ
- ④リニューアルサイト構造設計
- ⑤コンテンツ移行計画書
- ⑥リニューアルサイト運営マニュアル（アクセス解析の手法含む）
- ⑦広告効果測定レポート
- ⑧撮影した静止画素材
- ⑨購入したストックフォト

## 7 著作権等の取扱いについて

- (1) 委託業務にかかる一切の著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）は、秋田県に帰属するものとする。
- (2) 受託事業者は著作物について、秋田県及び秋田県の指定する第三者に対して一切の著作人格権を行使しないものとする。ただし、レンタル素材を使用する場合、受託事業者が既に所有している素材を使用する場合は写真の著作権は秋田県に帰属しない。
- (3) 受託事業者は本件著作物が第三者の知的財産権を侵害していないことを保証する。

## 8 契約に関する条件等

- (1) 報告書の提出
  - ・ 本業務の実施状況については、月例報告のほか、契約期間満了時には実績報告書を提出すること。
  - ・ 上記報告のほか、必要な場合は適宜書面にて状況を報告すること。
- (2) 再委託等について
  - ・ 受託者は本業務のすべてを第三者に再委託し、又は、請け負わせてはいけぬ。
  - ・ 受託者は本業務の一部を第三者に再委託することができるが、その場合は再委託先の概

要と責任者を明記し、再委託する業務の内容、実施体制等を事前に書面にて提出して委託者の承認を得るものとする。

(3) 業務の履行に関する措置

- ・委託者は本業務（再委託した場合を含む）の履行につき著しく不相当と認められるときは、受託者に対してその理由を明示した書面により必要な措置をとるべきことを要求する場合がある。
- ・受託者は前記要求があったときは、当該要求に係る対応を決定し、10日以内に委託者に書面で提出しなければならない。

(4) その他

- ・受託者は本業務（再委託をした場合を含む）を通じて知り得た情報を機密情報として扱い目的外の利用、第三者に開示、漏えいしてはならない。また、契約終了後も同様とする。
- ・受託者は本業務（再委託をした場合を含む）を履行する上で、著作権、肖像権や個人情報を取り扱う場合は、関係法令等を遵守すること。
- ・この仕様書に定めのない事項については、両者協議の上、決定する。